

関西福祉大学の沿革

本学は、「福祉社会をつくる人間を育成する人間教育」と「地域に密着した社会福祉研究の推進」を設置の趣旨として、平成 9(1997)年 4 月、兵庫県赤穂市との公私協力方式によって、入学定員 200 人、収容定員を 800 人とする関西で最初の社会福祉学部社会福祉学科の単科大学として開学した。

また、開学から 10 年目となる平成 18(2006)年度に、入学定員 80 人、3 年次編入学定員 10 人、収容定員 340 人の看護学部看護学科を設置し、2 学部 2 学科体制となった。

平成 20(2008)年 4 月には、社会福祉学部社会福祉学科に社会福祉専攻と子ども福祉専攻を設置し、さらに平成 21(2009)年 4 月には大学院社会福祉学研究科社会福祉学専攻(修士課程)を、平成 24 年 4 月には大学院看護学研究科看護学専攻(修士課程)を設置した。

学校法人関西金光学園の沿革(ゴシック体は本学の沿革)

年・月	内 容
大正 15 年 2 月	私立静徳高など女学校創立
昭和 7 年 6 月	財団法人浪花高など女学校に名称変更
昭和 23 年 4 月	進修高など女学校、大軌高など女学校、浪花高など女学校の 3 校を合併し、浪花女子中学校、浪花女子高など学校と改称し、大阪の金光教関係者によって経営されることとなる。
昭和 25 年 4 月	財団法人浪花高など女学校を財団法人浪花金光学園と改称
昭和 26 年 3 月	私立学校法(昭和 24 年制定)により学校法人浪花金光学園と改称
昭和 57 年 4 月	金光第一高など学校設置
昭和 60 年 4 月	金光第一高など学校八尾学舎(分校)設置、金光八尾中学校設置
昭和 62 年 4 月	金光八尾高など学校設置(分校を独立校にする)
昭和 63 年 2 月	浪花女子中学校廃止
昭和 63 年 4 月	大阪金光中学校設置
平成 6 年 6 月	学校法人関西金光学園と改称
平成 8 年 12 月	関西福祉大学(社会福祉学部社会福祉学科)設置認可
平成 9 年 4 月	関西福祉大学(社会福祉学部社会福祉学科)開学
平成 11 年 4 月	設置学校のうち、3 校の名称変更 (金光第一高など学校を金光大阪高など学校、浪花女子高など学校を金光藤蔭高など学校、大阪金光中学校を金光大阪中学校とそれぞれ改称)
平成 12 年 4 月	設置学校のうち、金光藤蔭高など学校の全日制課程商業科を廃止
平成 18 年 4 月	関西福祉大学に、看護学部看護学科を設置
平成 20 年 4 月	関西福祉大学社会福祉学部社会福祉学科に、社会福祉専攻、子ども福祉専攻を設置
平成 21 年 4 月	関西福祉大学に、大学院社会福祉学研究科社会福祉学専攻(修士課程)を設置
平成 24 年 4 月	関西福祉大学に、大学院看護学研究科看護学専攻(修士課程)を設置